

3. 紀 要 抄 録

瀬戸臨海実験所紀要 (Publications of the Seto Marine Biological Laboratory) 第31巻は、1～2号 (合併) が1986年3月25日、3～6号 (合併) が同年11月29日に発行された。論文15編を掲載し、総頁数は339頁。以下に、その内容を簡単に紹介する。

第31巻1 / 2号 (1986年3月)

論文 1. Hirayama, A.: Taxonomic studies of the shallow water gammaridean Amphipoda of west Kyushu, Japan. IV. Lysianassidae (*Orchomene*), *Megaluropus* family group, Melitidae (*Cotteslow*, *Jerbarnia*, *Maera*, *Ceradocus*, *Eriopisella*, *Dulichella*). [平山明. 西九州の浅海産端脚目ヨコエビ類の分類学的研究. VI] 九州西岸から、6新種を含む3科12種を報告した。(頁1～35)

論文 2. Izawa, K.: On the development of parasitic Copepoda. III. *Taeniacanthus lagocephali* Pearse (Cyclopoida: Taeniacanthidae). [伊澤邦彦. 寄生性橈脚類の発生. III] 田辺湾のクロサバフグに寄生する橈脚類 *Taeniacanthus lagocephali* の幼生・若虫期の形態を記載した。(頁37～54)

論文 3. Byrnes, T.: A new species of *Parapetulus* (Copepoda: Caligidae) parasitic on the samson fish, *Seriola hippos* from Australia and its similarity with *Caligus spinosus*. [T. Byrnes. オーストラリア産サムソンフィッシュ *Seriola hippos* に寄生する *Parapetulus* (橈脚類・ウオジラミ科) の1新種, および *Caligus spinosus* との類似性について] オーストラリアに産するブリの1種に寄生する *Parapetulus* 属ウオジラミの1種を、新種として記載し

た。(頁55～62)

論文 4. Itô, T.: Three types of "nauplius y" (Maxillopoda: Facetotecta) from the North Pacific. [伊藤立則. 北太平洋に産するノープリウス y (マキシロポータ, ファケトテクタ) の3型について] 田辺湾のプランクトンから発見されたノープリウス y 幼生3種を記載した。太平洋産ノープリウス y 幼生が記載されたのは、これが最初である。(頁63～73)

論文 5. Araga, C., & T. Yoshino: A new species of deep-dwelling razor-fish from Japan. [荒賀忠一・吉野哲夫. 日本近海の深みから得られたテンス属の1新種について] 沖縄島および小笠原諸島沖で釣獲されたベラ科の1新種クロブチテンス *Xyrichtys geisha* を記載した。(頁75～79)

第31巻3 / 6号 (1986年11月)

論文 6. Izawa, K.: On the development of parasitic Copepoda. IV. Ten species of poecilostome cyclopoids, belonging to Taeniacanthidae, Tegobomolochidae, Lichomolgidae, Myicolidae, and Chondracanthidae. [伊澤邦彦. 寄生性橈脚類の発生. IV] タエニアカンサス科など5科10種の寄生性橈脚類の幼生・若虫期を記載した。(頁81～162)

論文 7. Baldari, F., & V. Cottarelli: A new species of the genus *Paralaophontodes* (Crustacea: Copepoda: Harpacticoida) from interstitial waters of Mindoro Island (The Philippines). [F. Baldari, V. Cottarelli. フィリピン・ミンドロ島の間隙水より得られた *Paralaophontodes* 属の1新種 (甲殻類, 橈脚類, ソコミジンコ類)] ミンドロ島の

海岸砂中間隙より得られたソコミジンコ類の1新種を記載した。(頁163~168)

論文 8. Byrnes, T.: Six species of *Lamellogadiscus* (Monogenea: Diplectanidae) collected from Australian bream (*Acanthopagrus* spp.). [T. Byrnes. オーストラリア産クロダイ類 (*Acanthopagrus* spp.) より得られた *Lamellogadiscus* 属 (単生目, Diplectanidae 科) の6種について] オーストラリア沿岸に産するナンヨウチヌ等のクロダイ類に寄生する吸虫類, 3新種を含む6種を報告。宿主特異性と分布について論じた。(頁169~190)

論文 9. Nakamura, H.: Chromosomes of Archaeogastropoda (Mollusca: Prosobranchia), with some remarks on their cytotaxonomy and phylogeny. [中村宏. 原始腹足類 (軟体動物, 前鰓類) の染色体, およびその細胞分類と系統について] 27種の原始腹足類の巻貝の染色体を調査し, 原始腹足類の核型に関する従来の知見を合わせて, 系統を論じた。(頁191~267)

論文10. Miura, T.: Japanese polychaetes of the genera *Eunice* and *Euniphysa*: Taxonomy and branchial distribution patterns. (三浦知之. 日本に産する

Eunice および *Euniphysa* 属の多毛類: 分類と鰓の分布様式について) 日本に産するオニイソメなど, 6新種・新亜種を含む22種の多毛類を記載した。また, 鰓の進化について論じた。(頁269~325)

論文11. Wada, K.: Burrow usurpation and duration of surface activity in *Scopimera globosa* (Crustacea: Brachyura: Ocypodidae). (和田恵次. *Scopimera globosa* (甲殻類, 短尾類, スナガニ科) における巣穴争奪と地上活動時間について) コメツキガニにおける巣穴争奪と地上活動時間の長さを, カニのサイズと関連づけて調べ, その結果に基づいて本種のサイズによる分布様式の相違について考察を加えた。(頁327~332)

論文12. Itô, T.: A new species of "cypris y" (Crustacea: Maxillopoda) from the the North Pacific. [伊藤立則. 北太平洋に産するキプリス y (甲殻類, マキシロポーダ) の1新種について] 田辺湾のプランクトン中から発見されたキプリス y を新種として記載した。本種は, 著しく大きな複眼付属二叉型突起を有することで, 他種から区別される。(頁 333~339)

(紀要編集委員会)